

漁獲実績の報告書

R5 年 6 月 21 日～ 31 日分

※10日ごとの報告例

(宛先) 秋田県知事

報告年月日		R5 年 7 月 10 日										
氏名又は法人名	〇〇 〇〇					住所	秋田県秋田市〇〇△-△					
漁業権の種類	かれい刺し網漁業					免許又は許可番号	第〇 号					
使用船舶	船名	〇〇丸				漁船登録番号	AT 〇 - 〇〇〇					
総トン数	〇 トン					根拠地	秋田市〇〇					
1 資源管理に関する取組の実施状況その他の資源管理の状況												<input type="checkbox"/> 前回の報告と同じ
例：月10日以上での休漁、30cm未満のヒラメの再放流												
2 漁業生産の実績等（魚種別漁獲量）												単位：k g
魚種名 (漁獲物)	水揚日（日）											
	<input type="checkbox"/>	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
	<input type="checkbox"/>	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
	<input checked="" type="checkbox"/>	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
マガレイ									50			
マコガレイ					20							
ムシガレイ			50						15			
ソウハチ									8			
ヒレグロ			35						18			
ナメタ												
ヒラメ			12		20							
その他			5		15							
<p>記載例：</p> <p>R5年6月22、24、28日に操業し、水揚げがあった場合</p> <p>①該当する水揚期間の□に☑を入れる</p> <p>②漁獲された魚種を記載する（できるだけ具体的に、地方名でも可）</p> <p>③少量（概ね5kg以下）の魚種はその他にまとめて可</p> <p>※全量を漁協に水揚げし、所属漁協を通じて漁獲量を県に報告している場合は、本様式での漁業生産の実績等（漁獲量）の報告は不要です</p>												

上記報告の内容について、国及び都道府県が実施する水産資源の資源評価、操業実態の把握、国際的な枠組みにおける資源管理その他の漁業生産力の発展に資する取組に活用するため、国及び都道府県等の関係機関へ提供することに同意します。